

あ と が き

2021年の秋、新型コロナウイルスの流行は落ち着き、平穏です。しかし、第6波到来の説や新たな変異株の発見の報道も耳にします。油断せず、健康で新たな年を迎えたいものです。2022年の干支である壬虎は「厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる」という意味のようです。コロナ禍で生まれた革新的な取り組みが成長する年となることを期待します。さて、東京医科大学雑誌第79巻第4号をお届けします。本号は、弦間明彦先生の巻頭言にはじまります。人工知能を用いた技術の開発が進む中、医療と医学教育の在り方について、人間が創造してきた価値の根本

を見直しつつ進む時代が到来したと語られています。最終講義の2編では、櫻井博文先生が認知症疾患医療センターの幅広い取り組みを、濱田篤郎先生は、新型コロナウイルスの流行に出会うまでの自身の40年間の歩みを感染症の歴史を交えてまとめられています。さらに、特別講演の3編は、新たな医療への挑戦と可能性を伝える内容です。その他に、原著2編、症例報告1編、臨床講和会2編、医学会総会記事と続き、本号は大変充実した内容です。灯火可親、本号とのうち時間をお楽しみください。

(阿部 幸恵 記)

当該雑誌に掲載された論文の著作権は本医学会に帰属する。
また本書の無断複写（コピー）は著作権法上での例外を除き禁じられている。

令和3年10月30日 発行

東京医科大学雑誌 第79巻 第4号

発行者 林 由起子

発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学内)

〒160-8402

東京都新宿区新宿 6-1-1

TEL 03 (3351) 6141 (代)

FAX 03 (3351) 8181

e-mail address

igakukai@tokyo-med.ac.jp

データ製作 笹氣出版印刷株式会社

〒984-0011

仙台市若林区六丁の目西町 8-45

TEL 022 (288) 5555